

「修士課程 授業科目一覧（2025年度以降入学生）」
 【国際保健助産学専攻】

区分	授業科目	単位数	時間数	年次	開講期	研究コース 必修	実践コース 必修	他専攻 選択可	備 考
モヘ ー ル イ シ ス メ ヨ ・ ン ブ ス 分 ロ ・ 野	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅰ	2	30	1	前期	●	●	◆	
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅱ	2	30	1	後期	●		◆	
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション特講Ⅲ	2	30	1	後期				
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究Ⅰ	2	60	1	通年	●			
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究Ⅱ	2	60	1	通年	●			
	ウィメンズ・ヘルス・プロモーション研究Ⅲ	2	60	2	通年	●			
国 際 保 健 助 産 分 野	国際保健助産論Ⅰ	2	30	1	前期	●	●	◆	
	国際保健助産論Ⅱ	2	30	1	後期			◆	
	国際保健助産論Ⅲ	2	30	1	後期			◆	
	国際保健助産演習Ⅰ	1	30	1	前期			◆	
	国際保健助産演習Ⅱ	1	30	1	後期			◆	
	国際保健助産実習	3	135	1・2	通年			◆	
	リプロダクティブ・ヘルスケア研究Ⅰ	2	60	1	通年		●		
	リプロダクティブ・ヘルスケア研究Ⅱ	2	60	1	通年		●		
	リプロダクティブ・ヘルスケア研究Ⅲ	2	60	2	通年		●		
ヘル ス ケ ア 科 学 と ヒ ュー マ ン テ ィ ー	HSH特講Ⅰ-1	1	15	1	後期				情報科学Ⅰ
	HSH特講Ⅰ-2	1	15	1	後期				情報科学Ⅱ
	HSH特講Ⅲ-1	2	30	1	後期				医療社会学
	HSH特講Ⅳ-1	1	15	1	後期				医療と文化
	HSH特講Ⅳ-2	2	30	1	前期				赤十字と国際人道法
	HSH特講Ⅳ-3	1	15	1	前期				看護英語（講読）Ⅰ
	HSH特講Ⅳ-4	1	15	1	後期				看護英語（講読）Ⅱ
共 通	発達と家族の理論	2	30	1	前期				
	看護研究特講	2	30	1	前期				
	看護理論	2	30	1	後期				
	コンサルテーション論	2	30	1	後期				
	看護政策論	2	30	1	後期				
	エビデンス・ベースド・ヘルスプロモーション	2	30	1	後期				
	助産フィジカルアセスメント	1	15	1	前期				
	助産病態生理学	1	15	1	後期				
助 産 学 分 野	基礎助産学特講Ⅰ	2	30	1	通年		●		助産師国家試験 受験資格取得の ための選択必修 科目（33単位）
	基礎助産学特講Ⅱ-1	1	15	1	前期		●		
	基礎助産学特講Ⅱ-2	1	15	1	後期		●		
	基礎助産学特講Ⅲ-1	1	15	1	前期		●		
	基礎助産学特講Ⅲ-2	1	15	1	前期		●		
	実践助産学演習Ⅰ	2	60	1	通年		●		
	実践助産学演習Ⅱ	2	60	1	前期		●		
	実践助産学演習Ⅲ	2	60	1	前期		●		
	実践助産学演習Ⅳ	2	60	1	後期		●		
	実践助産学演習Ⅴ	2	60	1	後期		●		
	地域母子保健Ⅰ	1	15	1	前期		●		
	地域母子保健Ⅱ	1	15	2	通年		●		
	助産管理	2	30	1	後期		●		
	助産学実習Ⅰ	3	135	1	前期		●		
	助産学実習Ⅱ	2	90	1	後期		●		
	助産学実習Ⅲ	3	135	2	前期		●		
	助産学実習Ⅳ	2	90	2	前期		●		
	助産学実習Ⅴ	2	90	2	前期		●		
	助産学実習Ⅵ	1	45	1・2	通年		●		

●各コース必修科目 ◆他専攻選択可能科目

〈修了要件〉

所定の科目について30単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文審査及び最終試験に合格すること。

但し、助産師国家試験受験希望者は、所定の科目以外に指定された助産師国家試験受験資格科目（33単位）を別途修得すること。